

広報

くしま

1

No.974
毎月2回1日・15日発行
January 2015

元気にスタートだ!!



大平小・大束小・大束中 3校合同持久走大会



特集1

新年のごあいさつ

特集2

串間市の財政事情をお知らせします

新年 謹賀

平成
27年



議会

「市民に信頼される 議会」を目指して

串間市議会議長 田上俊光

そのような中で、衆議院の解散による総選挙が執行され、国民の多くはアベノミクスの継続を選択されました。このことから地方が

なかつた感じがします。 3本の矢がはなれましたが、地方における景気回復までは射抜け

感した1年でもありました。

また国にあつては安倍政権発足後、アベノミクスなる経済政策の

また東九州自動車道（日南～串間）志布志間）の全線自動車専用道の決定、中学校再編、再生可能エネルギーの取り組み、さらには小・中・高生によるバレーボール、弓道、和太鼓など全国大会での活躍もありました。一方では広島市の土砂災害、御嶽山の噴火など、各地で天変地異による災害が相次いで発生し、多くの生命、財産が奪われ、危機管理体制の整備を痛感した1年でもありました。

明

けましておめでとうございます。輝かしい新春を市民の皆様とともに迎えることができ大変うれしく思います。

さて昨年は、市制施行60周年を迎え、記念式典などが盛大に開催され、市民の皆様方とともに祝いし、更なる串間市の発展を誓いました。

今年市議会議員選挙の年で、議員定数も15人（2人減）となります。二元代表制での議決機関としての責務を再認識し、更なる努力をしてまいります。

また議会報告会をはじめ、自治会連合会や各種団体との意見交換会等も行いながら「市民に信頼され、役立つ議会づくり」を基本理念とし、「開かれた議会」「市民との連携」「継続的な議会改革」にさらに取り組んでまいります。

このような状況のもと、串間市の取り組みべき課題も、景気・雇用対策はもとより、財政健全化、まちづくり対策、環境対策、教育や福祉・医療の充実など多岐にわたっています。市議会としても、このような課題を見据え、安全・安心を実感できる串間市づくりのため、行政はもとより市民の皆様と協働しながら、全力で取り組んでまいります。

実感する景気回復策を強く望むものです。 今年市議会議員選挙の年で、議員定数も15人（2人減）となります。二元代表制での議決機関としての責務を再認識し、更なる努力をしてまいります。

結びに、串間市の発展と市民の皆様にとって飛躍の年となりますことを心から祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。



行政

「地方創生」の 実現を目指して

串間市長 野辺修光

また、昨年は市制施行60周年という記念すべき年でもありました。この良き記念の年を市民の皆様と一緒に祝うことができ、たいへん感激したところでございます。

さて、昨年末に安倍政権が進める経済政策「アベノミクス」継続の是非などを争点として行われた衆議院の解散総選挙は、自民党単独での絶対安定多数を確保し、アベノミクス継続の審判が下されたわけではありますが、効果がなかなか実感できないアベノミクスが、本年こそは地方まで波及されることを切に願うところでございます。

まず、昨年7月に行われました市長選挙におきましては、市民の皆様から多大なるご支持をいただき、第17代串間市長として再選させていただきました。再び市政のかじ取りを担うこととなり、改めてその職責の重さを痛感いたすとともに、さらなる市政発展のため最善の努力を傾注してまいり所存でございます。

国内の情勢におきましては、日本創成会議が発表した人口減少問題において「消滅自治体」の可能性を示す試算発表がなされたことにより、政府は「地方創生」をスローガンに、地方の活性化と人口減少対策のための総合戦略策定に乗り出しており、本市におきましても地方創生の取組は喫緊の課題となっております。

人口減少問題は1つの市では解決できない問題であり、国と地方自治体が一丸となって対応すべき課題ではありますが、この「地方創生」を本市の少子化・人口減少対策ならびに経済産業活性化の最重要課題と位置づけ、国が創設予定の「地方創生特区」の指定を目指すとともに、市の各課横断的な取組体制を整備するため「串間地域創生対策推進委員会」を設置し、課題解決に向けた効果的な事業を職員一体となって取り組んでまいりたいと考えておりますので、市民の皆様のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新しい年が皆様にとりまして素晴らしい年となりますよう、ご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

人口減少問題は1つの市では解決できない問題であり、国と地方自治体が一丸となって対応すべき課題ではありますが、この「地方創生」を本市の少子化・人口減少対策ならびに経済産業活性化の最重要課題と位置づけ、国が創設予定の「地方創生特区」の指定を目指すとともに、市の各課横断的な取組体制を整備するため「串間地域創生対策推進委員会」を設置し、課題解決に向けた効果的な事業を職員一体となって取り組んでまいりたいと考えておりますので、市民の皆様のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新しい年が皆様にとりまして素晴らしい年となりますよう、ご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

串間市の財政事情をお知らせします

わたしたちの税金は、さまざまなことに活用されています。一人ひとりが関心を持って、よりよい串間市を築いていきましょう。



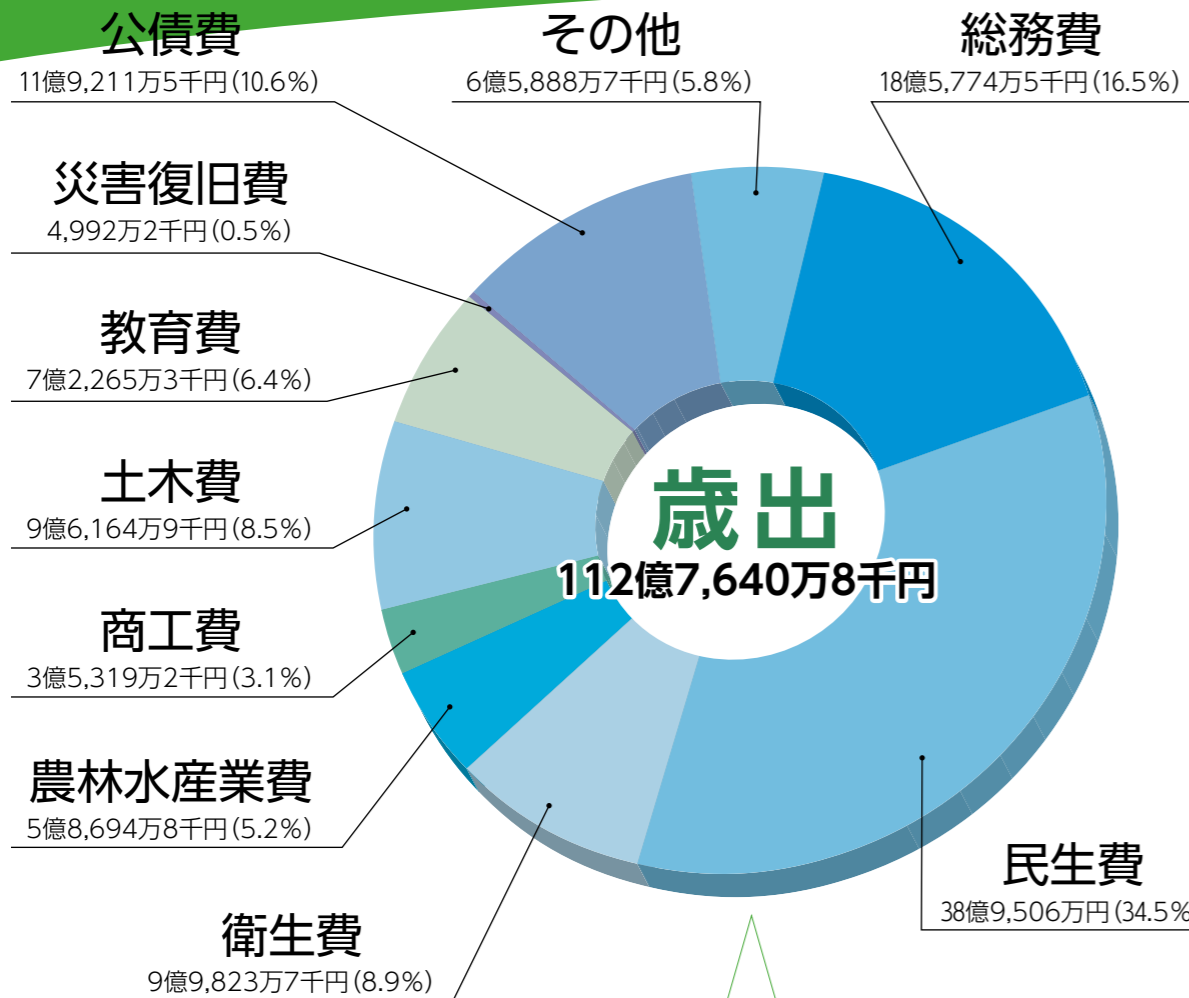
平成25年度決算概要

平成25年度一般会計の決算額は、歳入総額11,725,424千円(対前年度比 0.7%減)に対し、歳出総額 11,276,408千円(対前年度比 0.9%減)となり、差引449,016千円、実質448,816千円の黒字となりました。

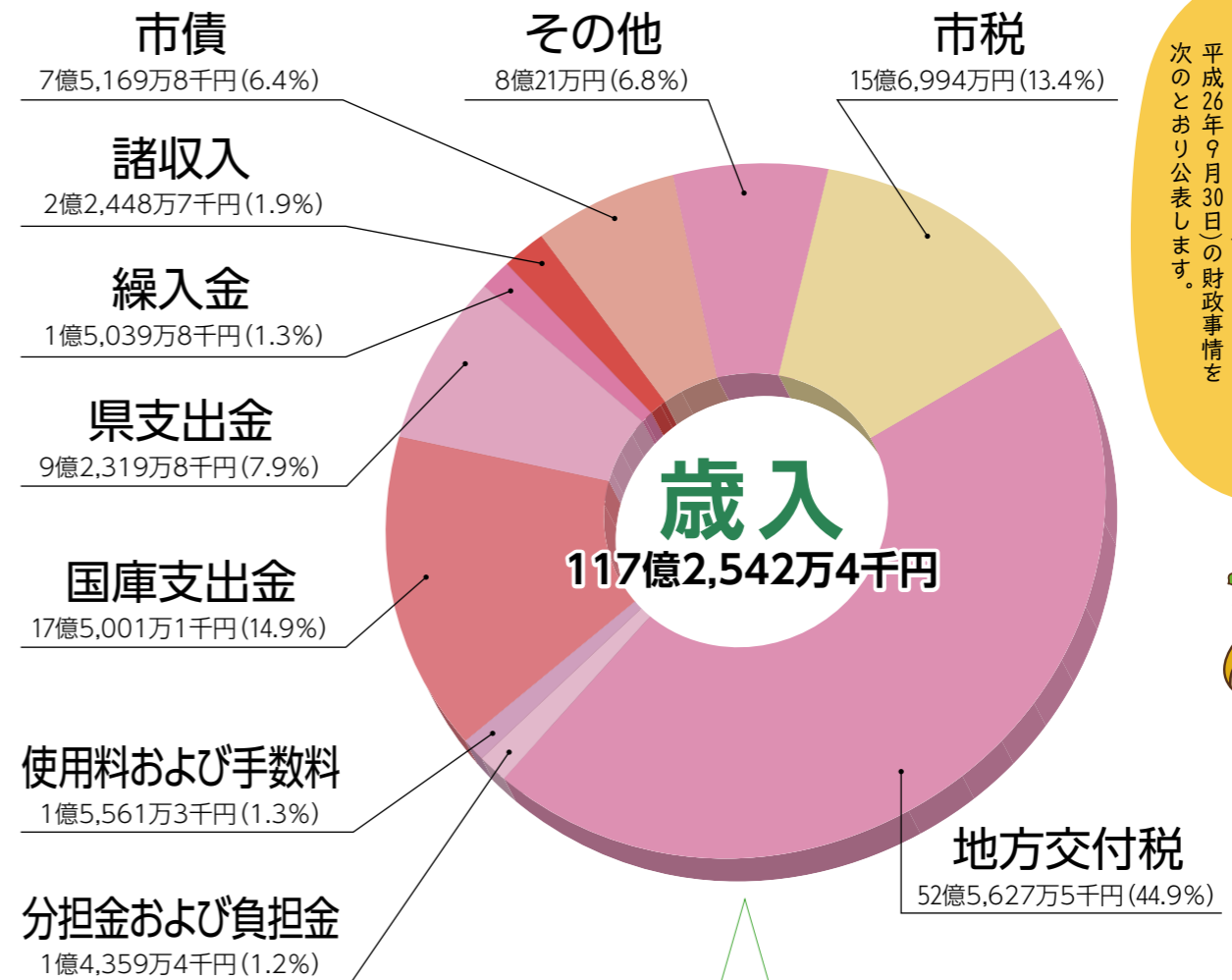
また、自治体の財政状況を示す数値、経常収支比率は 91.8%、公債費負担比率は 14.0%となりました。

予算の効率的な執行に努め、消防救急デジタル無線設備整備事業、緊急対策道路整備事業などを行いました。

また、特別会計の決算見込額の状況は次のとおりです。



実質448,816千円の黒字となりました。



地方自治法第243条の3第1項および串間市「財政事情」の作成および公表に関する条例の規定に基づき、平成25年度決算状況ならびに平成26年度上半期(平成26年4月1日〜平成26年9月30日)の財政事情を次のとおり公表します。



串間市の歳出(目的別)を家庭に置き換えてみると…

科目	内容(行政では)	内容(家庭では)	一人当たりの支出額(円)
総務費	庁舎などの管理費、広報費、徴税費、戸籍・住民基本台帳費、選挙などの経費	生活費	91,754
民生費	障がい者、高齢者、児童、生活保護など社会福祉の経費	老人ホーム・保育園費	192,377
衛生費	市民の健康保持(健診事業)など保健衛生やごみ・し尿処理などにかかる経費	医療費など	49,303
農林水産業費	農業、林業、畜産業、水産業などにかかる経費	その他	28,989
商工費	商工業の振興や雇用対策、観光振興などにかかる経費	その他	17,444
土木費	都市計画整備、道路、橋りょう、河川、公園などの整備にかかる経費	家屋などの新增改築費	47,496
教育費	小中学校など学校教育やスポーツ施設、公民館、図書館など社会教育にかかる経費	塾の月謝、習い事などの経費	35,692
災害復旧費	災害により受けた被害の復旧にかかる経費	台風などによる家屋などの補修費	2,466
公債費	借入金(市の借金)の元金や利子の返済分	ローンの返済	58,879
その他	議会運営にかかる経費や、消防・救急・防災活動にかかる経費など	その他	32,542

串間市の歳入(目的別)を家庭に置き換えてみると…

科目	内容(行政では)	内容(家庭では)
市税	市民税・固定資産税・たばこ税など	給料
分担金および負担金	福祉施設(老人ホーム・保育園など)の利用負担金など	
使用料および手数料	市営住宅や施設の使用料、戸籍や諸証明などの手数料、ごみ処理などの手数料	
地方交付税	市の財政力に応じて国から交付される税金	自由に使えるお金
国庫支出金	市が行う事務事業に対する国からの負担金や補助金	親の援助
県支出金	市が行う事務事業に対する県からの負担金や補助金	使い道の決められたお金
繰入金	減債基金などの基金からの繰入金など	預金の取り崩しなど
諸収入	貸付金の元利収入や延滞金など	その他の収入
市債	大きな事業を行うときに借りるお金	ローンの借り入れ

学校再編だより

第2号

応募・問い合わせ先
 串間市教育委員会学校政策課
 〒888-8555 串間市大字西方5550番地
 ☎ 0987-72-1111
 FAX 0987-71-1015
 E-mail gako@city.kushima.lg.jp

表1 串間市新しい中学校づくり推進委員会 部会一覧

部会	部員	調査検討事項
総務部会	中学校長	校名、校章、校訓、校章旗、校歌、制服、かばん、閉校および開校式典、広報活動など
	小学校長代表	
	中学校教頭代表	
	小中学校PTA代表	
教務部会	中学校長代表	教育課程の編成方針、学校行事、学級編成、交流学習など
	中学校教頭代表	
	高等学校教務主任	
	中学校教務主任	
生徒指導部会	中学校長代表	生徒心得、校則、生徒手帳、生徒会組織、生徒会の交流計画、通学路、通学方法、通学靴、上履きなど
	中学校教頭代表	
	中学校生徒指導主事	
	中学校PTA代表	
保健体育部会	中学校長代表	運動施設の利活用計画、部活動の調整、部活後援会の調整、体育服・靴、ジャージなど
	中学校教頭代表	
	中学校体育主任	
	中学校PTA代表	
庶務部会	中学校長代表	備品廃棄、備品購入計画、保存書類の整理、諸表簿の購入計画など
	中学校教頭代表	
	中学校事務職員	
図書部会	中学校長代表	学校図書の整理および廃棄など
	中学校図書主任または司書教諭	
PTA部会	中学校教頭代表	PTA組織、規約、部活動後援会など
	中学校PTA代表	

第1回 串間市新しい中学校づくり推進委員会を開催しました

11月12日、中央公民館で、串間市新しい中学校づくり推進委員会を開催し、20名の委員を委嘱しました。この委員会は、新たに設置する再編統合中学校の設立準備を円滑に進めることを目的としています。今後ますます充実した協議を重ねてまいります。

また、左表の7部会(表1)を設置し、より専門的に調査検討していく予定です。



串間市統合中学校の新しい学校名を募集します

串間市立の6中学校が統合し、平成29年4月1日に新しい中学校が開校します。新しい中学校が市民の皆さまに親しまれ、夢や希望があり、生徒が誇りをもって呼べる学校名を募集します。

応募要項

- 学校名は、漢字、ひらがな、カタカナのみを使用してください。
- 一人何点でも応募できますが、同一の学校名は1点とします。
- 応募用紙またはハガキ1枚につき1点のみを記入してください。
- 学校名は、次の点を考慮の上でご検討ください。
 - 6校を統合することから、串間市全体のイメージを表現しており、将来にわたり市民に親しまれ愛されるもの。

応募資格

- 串間市内に居住されている方
- 串間市内に勤務および在学されている方
- 現在市外に居住されている方で、串間出身者や串間に関心のある方

応募期間 平成27年1月7日(水)から2月20日(金) 必着

応募方法

- 所定の応募用紙またはハガキ、電子メールにて、新しい中学校名、簡単な説明と応募者の住所または学校名、学年、氏名、電話番号を記入のうえ応募してください。
- 応募用紙は、市のホームページからもダウンロードできます(応募用紙をコピーしたり、便箋などに記入して提出してもかまいません)。
- 選定方法および発表

串間市新しい中学校づくり推進委員会が選定し、教育委員会で決定します。

その他

- 応募された学校名に関する一切の権利は、串間市教育委員会に属します。
- 記載された住所氏名等の個人情報、この目的以外には使用しません。ただし、採用された学校名の作者は、本人の了解を得て学校再編だより等で公表します。

平成25年度 決算状況

一般会計性質別内訳

区分	支出済額(千円)	構成比(%)	市民一人当り(円)	区分	支出済額(千円)	構成比(%)
人件費	2,140,399	19.0	105,714	義務的経費	5,626,936	49.9
扶助費	2,294,422	20.3	113,322			
公債費	1,192,115	10.6	58,879			
物件費	1,436,463	12.7	70,947			
補助費等	674,502	6.0	33,314			
積立金	508,481	4.5	25,114			
繰出金	1,328,677	11.8	65,623	その他	4,164,777	36.9
投資・出資・貸付等	216,654	1.9	10,700			
普通建設事業費	1,455,621	12.9	71,893			
災害復旧・失業対策	29,074	0.3	1,436			
合計	11,276,408	100.0	556,942	合計	11,276,408	100.0

特別会計

区分	収入済額(千円)	支出済額(千円)
国民健康保険特別会計(事業勘定)	3,655,049	3,476,452
後期高齢者医療特別会計	625,060	619,690
簡易水道特別会計	153,799	153,249
農業集落排水事業特別会計	39,362	38,796
公共下水道事業特別会計	181,023	219,028
漁業集落排水事業特別会計	1,898	1,859
物品特別会計	47,227	47,227
介護保険特別会計(事業勘定)	2,537,271	2,476,411
(サービス事業勘定)	23,090	21,570
市木診療所特別会計	66,613	64,840
合計	7,330,392	7,119,122

市有財産の現在高

区分	数量および金額
土地	3,589,243.29㎡
建物	134,501.96㎡
山林	976.85ha
有価証券	1,915千円
出資による権利	59,688千円
債権	108,419千円
物権	50,985千円
基金	3,806,954千円

市債の状況

区分	借入残高(千円)	構成比(%)
土木債	688,237	7.4
教育債	262,959	2.8
過疎債	2,408,212	25.7
農林水産業債	188,045	2.0
災害復旧債	150,591	1.6
衛生債	39,327	0.4
公営住宅債	413,836	4.4
その他	5,221,410	55.7
合計	9,372,617	100.0

企業会計

区分	金額(円)	
水道事業	収入(税抜き)	366,855,107
	支出(税抜き)	328,379,147
	収入(税込み)	9,928,000
	支出(税込み)	218,612,481
市民病院	収入(税抜き)	1,775,829,206
	支出(税抜き)	1,768,039,231
	収入(税込み)	278,317,000
	支出(税込み)	405,779,632

【水道】資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額208,684,481円については、当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額4,252,712円、過年度分損益勘定留保資金204,431,769円で補てんした。

【病院】資本的収入額が資本的支出額に不足する額127,462,632円は、過年度分損益勘定留保資金126,962,906円および当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額499,726円で補てんした。

平成26年度 上半期予算執行状況

(平成25年度からの繰越事業を含む) (平成26年9月30日 現在)

歳入歳出予算執行状況

区分	予算現額(千円)	収入済額(千円)	収入率(%)	支出済額(千円)	執行率(%)	
一般会計	11,714,248	5,864,524	50.1	4,729,827	40.4	
特別会計	国民健康保険特別会計(事業勘定)	3,432,776	1,527,460	44.5	1,395,186	40.6
	後期高齢者医療特別会計	664,881	297,727	44.8	218,481	32.9
	簡易水道特別会計	260,348	97,295	37.4	70,170	27.0
	農業集落排水事業特別会計	38,639	21,280	55.1	16,268	42.1
	公共下水道事業特別会計	183,243	113,613	62.0	90,301	49.3
	漁業集落排水事業特別会計	2,333	1,618	69.4	1,053	45.1
	物品特別会計	68,400	15,454	22.6	13,415	19.6
	介護保険特別会計(事業勘定)	2,716,591	1,314,710	48.4	1,064,211	39.2
	介護保険特別会計(サービス事業勘定)	1,590	1,528	96.1	0	0.0
	市木診療所特別会計	65,925	30,864	46.8	25,847	39.2
	小計	7,434,726	3,421,549	46.0	2,894,932	38.9
	合計	19,148,974	9,286,073	48.5	7,624,759	39.8

一般会計予算執行状況

区分	予算現額(千円)	収入済額(千円)	収入率(%)
市税	1,559,825	923,011	59.2
地方交付税	4,958,526	3,397,316	68.5
国庫支出金	1,617,506	584,730	36.2
県支出金	1,092,308	162,575	14.9
繰入金	487,008	0	0.0
諸収入	208,316	19,647	9.4
市債	953,394	28,900	3.0
その他	837,365	748,345	89.4
合計	11,714,248	5,864,524	50.1

区分	予算現額(千円)	支出済額(千円)	執行率(%)
総務費	1,846,604	551,725	29.9
民生費	4,163,310	1,954,274	46.9
農林水産業費	803,504	201,706	25.1
土木費	950,364	283,351	29.8
教育費	761,211	312,933	41.1
災害復旧費	101,658	13,423	13.2
公債費	1,163,797	585,410	50.3
その他	1,923,800	827,005	43.0
合計	11,714,248	4,729,827	40.4

企業会計(26年度上半期)

区分	予算額(円)	執行済額(円)	執行率(%)	
水道事業	収入	398,790,000	206,883,779	51.88
	支出	373,267,000	178,526,887	47.83
	収入	138,317,000	6,200,000	4.48
	支出	418,559,000	242,738,625	57.99
市民病院	収入	1,927,673,000	899,129,761	46.64
	支出	1,927,673,000	825,916,977	42.85
	収入	140,032,000	0	0.00
	支出	247,947,000	153,617,520	61.96



みんなできつくり・食べよう・食べよう・田舎そば



種まきから子どもたちが大活躍。おいしいそばが出来ました。

種まきから収穫、そば打ちを体験しました

地 区の絆がたつぷり詰まった『そば』。高松農用地利用改善組合（清水達次組合長、71名）の皆さんの『そば打ち体験』にお邪魔しました。

今回の『そば打ち』はひと味違います。なんと、種まきから脱穀まで、地区の皆さんで大事に育てたそば粉を使っています。8月下旬に種まき、その後、刈り取り、脱穀作業を終え、約30キロを収穫しました。

そして、待ちに待った『そば打ち』の日。麵はもちろんそば粉100%使用。食育推進リーダーの清水美鈴さんは「そば粉だけでもおいしいけど、そば粉8に対して小麦粉2のつなぎを加える二八そばだと子どもでも作りやすい。また、打つてすぐにゆでると、麵がブツブツ切れにくいみたいね」と

コツを教えてくださいました。さらにダシの決め手は地域の方が育てた新鮮な「地鶏」だそう。干しシイタケ、ニンジン、ゴボウ、厚揚げなどのうまみもそばを引き立てます。はじめて体験する子どもたちは、おばあちゃんやおじいちゃんに習いながら、自分だけのそばづくりを楽しんでいる様子でした。清水組合長は「これをきっかけにもっと地域の絆を広めていきたい」と話してくれました。



高松農用地利用改善組合のみなさん
高松の海でとれた「にがり」を使って豆腐づくり体験も実施しました。今後も地区の皆さんで食育や地産地消の心を育てていきたいです。



楽しくバスケットを公式戦目指して

「チームワーク&楽しく」をモットーに

キ ャット、キュット。体育館にバスケットシューズの擦れる音が響き渡る。バスケット好きのメンバーが集まり、活動を続けている市内唯一の社会人バスケットボールチーム「モモちゃんず」。

チームは平成22年に結成され、今年で5年目を迎えました。「市内にチームもなく、バスケットがしたくてもできる環境がなかった」とチーム代表の小林祐太さんは当時を振り返りながら話してくれました。「バスケットがしたい」との思いで、小林代表ら5名でチームを作り、活動をスタート。今ではメンバーも13名に増え、週2回のバスケットを楽しんでいます。

平成27年の目標は県バスケットボール協会に登録し、協会が主催する公式戦に出場すること。公式戦を目指し、週2回の練習に加え、

リーグ戦への参加や練習試合など積極的に試合を重ね、チーム力を高めています。

小林代表は「これまでの活動でチームもレベルアップしてきた。公式戦にどんどん参加したい」と話してくれました。また、「串間のバスケット人口を増やすこともチームの役割の一つ」と話し、「バスケットをやりたい方は上手い下手関係なく、気軽に参加してほしい」と呼びかけていました。

バスケット好きが集まる「モモちゃんず」。チームワーク&楽しくをモットーに今日も汗を流しています。



モモちゃんずのみなさん
練習は火・木曜日の午後8時から北方中学校で行っています。興味のある方は気軽に見に来てください。



モモちゃんずの練習風景。週2回の練習を行っています。

まちの話題

My town topics

市内の話題や出来事などを写真を交えて紹介します。

1 串間でフィールドワーク

11月19日～22日の4日間、近畿大学経営学部・足立辰雄教授（環境経営論）とゼミの学生11人が、串間の豊かな自然、歴史文化を生かした学生目線の『エコツアー商品』開発に役立てようと串間市を訪れました。今回で3度目のフィールドワークで定置網漁や都井岬、幸島の視察、マリンスポーツなどを体験。今後、学生たちは串間市の歴史や自然に触れあうプログラムを取り入れたエコツアーとして提案を行う予定です。



近畿大学 3年生
ふじわら あゆみ
藤原 彩弓さん
景色がきれい

台風で2度延期になり、やっと来ることができました。事前にインターネットなどで調べてきましたが、実際に来ると想像以上に素晴らしい所でした。景色や星空がとてもきれいで、キャンプ権代で食べた地鶏がおいしかったです。また来たいですね。



2 到着してからのお楽しみ

11月20日～21日、おおむね55歳以上の高齢者で構成する「ことぶき学園」の17名が、1泊2日の研修旅行に参加しました。今回も新鮮さや驚きを感じてもらおうと、到着するまで行き先が分からないミステリーツアーを実施。鹿児島県のハンセン病診療所星塚敬愛園やメディアポリスがん粒子線治療研究センターなどを見学しました。幅広い分野で専門的な施設を訪問でき、楽しみながら学べる大変良い機会となりました。



福島地区・寺里
かわかみ ちづこ
川上 知津子さん
わくわくな旅

初めて訪れる場所ばかりで、とても勉強になりました。特にハンセン病診療所では、私たちの認識の違いを痛感しました。私も周囲の人の誤解を解いていきたいです。ことぶき学園は月2回開催しています。皆さんも一緒に楽しい学習をしませんか？



3 重要文化財と音楽の共演

11月28日、旧吉松家住宅で、コンサート『紅葉の調べ』があり、約70人が参加しました。当日は残念ながら雨のため大広間での開催。美しく紅葉したモミジを飾った特設ステージが設けられ、風情あふれる空間に音楽が響き渡りました。ウッドベースとピアノの融合、そして美しい歌声が披露されると、観客からは大きな歓声があがりました。心地良い音楽に癒され、のんびりとした雰囲気の中、秋の夜は更けていきました。



北方地区・屋治
たにぐち さとみ
谷口 さとみさん
すてきな時間

旧吉松家住宅が好きで、何度も利用しています。今回もモミジを眺めながら、すてきな雰囲気の中で演奏することができ、とてもうれしいです。やはり地元の方々のあたたかい声援が力になります。これからも音楽で地元を元気にしていきたいです。



4 親子で笑顔こどもまつり

11月30日、総合保健福祉センターで『第5回こどもまつり』があり、約300人が来場しました（主催…親子リズム子育ての会）。会場では、赤ちゃんハイハイ競争や、手作りおもちゃの製作や足形手形を取れるコーナーなどが設けられ、親子で楽しい時間を過ごしました。最後に、アンパンマンとバイキンマンが登場。一緒に踊りを踊ったり、写真を撮ったり子どもに大人気。会場は元気な声と笑顔にあふれていました。



本城地区・港
うちだ
内田 あかりちゃん(6歳)
ちひろちゃん(3歳)
妹といっしょ

おばあちゃんと妹といっしょに来ました。クリスマスツリーやてっぽうなどを作りました。テープをはるところがむずかしかったけど、上手にできました。持って帰っておうちに飾りたいです。おともだちがたくさんいて、とてもたのしかったです。



5 美しい海岸を守るために

11月30日、渚百選にも選ばれている石波海岸をきれいにしようと市木地区ふれあい社会福祉協議会と市木地区自治会が協力し、清掃ボランティア『市木浜クリーン大作戦』が行われました。午前9時から始められた作業には、地域住民や小・中学生、建設業関係者など約300人が参加。約4kmに渡る石波海岸を4カ所に分かれ、ごみ袋を手に清掃を開始すると、約2時間の清掃で多くの漂流物やごみが回収されました。



福島小学校 6年生
やまぐち たくみ
山口 拓巳くん
浜をきれいに

おじいちゃんの家が市木にあるので父と一緒に参加しました。発泡スチロールやプラスチック容器など海から流れてきたごみがたくさん落ちていました。毎年夏は市木浜で遊ぶのできれいにできてよかったです。ごみを捨てないよう心がけたいです。



6 ヘルシー料理で健康的に

12月12日、市総合福祉センターで男性料理教室『Kushimen'sキッチン』が行われ、13人が参加しました。健康増進と料理への関心を高めるため、本年度4回目の開催。メニューは年の瀬ということもあり、「おそば」。食生活改善推進員谷俊子さんの指導を受けながら、参加者たちはそば打ちを楽しみました。調理後はみんな協力して作ったそばをおいしそうに食べていました。



福島地区・寺里
おさだ しげき
長田 重樹さん
そば打ち大変

毎回参加しています。普段からカロリーと塩分の取り過ぎには気をつけているので、料理教室で作る料理は勉強になります。今日は、初めてのそば打ち体験で、そばをこねるのに力が必要で大変でした。それでも大変だった分、おいしかったですね。



ふるさとの河川をきれいに

12月13日（土）、福島川親水公園・桜づつみロードで、河川の清掃があり、約200名が参加しました。ふるさとの水辺環境を守る会の皆さんを中心に、ボランティアの方々が協力してごみを拾い集めました。そして、ごみ袋30枚ほどのごみを回収することができました。



河川清掃の様子

思い出の広報くしま

園児たちがもちつき大会

市立千種保育園の園児114名（当時）の皆さんが、昔ながらの「きね」と「臼」を使ってもちつき大会を行いました。年長さんがペタンペタンともちをつき、もちを丸めるのは年少さん。小さくておいしいおもちが出来ました。～昭和62年12月発行・広報くしまから～



元気なかけ声が響きます

みなさまの
市民活動を
支援します!

パナップ
Panerp
くしま市民活動交流センター

- 住所=串間市大字西方5500-2
- ☎/FAX=0987-27-3075
- 開館日=平日 午前9時~午後6時
- メール=kushimageinin@kkd.biglobe.ne.jp
- HP=http://kushima-panerp.com/

団体登録募集!
パナップでは団体の登録を募集しています。登録団体には普段のお客さま用スペースを会議室や作業室として無料で利用(8名まで)できたり、何か資料を作成する際にノートパソコンを無料で利用できたりと、さまざまな特典があります。団体とは、串間市内に拠点を

置く団体(市民活動・PTA活動・スポーツクラブなど)です。また、自治会の皆さまもぜひご利用ください。
登録は、パナップにお越しただくほか、電話やホームページでも受け付けています。登録の際に必要なものは、団体名、代表者名、住所、連絡先です。団体の皆さまのご登録をお待ちしております。

今年も交流会開催します!
くしまTシャツ展「くしまだヨ!全員集合」で体感してもらった「市民のチカラ」をもっと見て、もっと聞いて、もっと感じてほしい!ということで、今年も交流会を開催します。
この交流会は市民団体・企業・行政関係者が集い、共有・交流できることで毎年好評いただいています。
お互いの情報を共有し、より

よい地域づくりにつなげ、みんなで串間を発展させましょう。お気軽にご参加ください。
まちづくりシエリング交流会
● 日時 2月18日(水) 午後6時半
● 場所 旧吉松家住宅 大広間
● 対象 市民活動団体、企業、行政関係者など
● 参加費 無料
● 申込・問い合わせ先 串間市民活動交流センターパナップ

パナップをもっと利用してみよう!

こんなことができます!



子育て支援情報

平成27年度保育所入所申込を受け付けています。
入所受付は1月16日(金)までです。

入所施設について

平成27年度から子ども子育て新制度が始まることにより串間市では、保育所と幼保連携型認定こども園への入所が可能となります。

入所できる条件について

入所できる施設については、支給認定により異なるため【表1】と【表2】をご確認ください。
保育所は、2号認定もしくは3号認定を受けた児童が入所できます。
幼保連携型認定こども園は、1号から3号までいずれかの認定を受けた児童が入所できます。

入所申込について

入所は毎月1日付となります。入所申し込みは、次のとおりです。
● 4月入所申込受付=1月16日(金)まで
● 5月以降の入所申込受付=入所希望月の前月20日まで
● 受付場所
・1号認定=幼保連携型認定こども園
・2号認定、3号認定=福祉事務所こども政策係

提出書類について

申込に必要な書類は、次のとおりです。1号認定の方は、認定こども園に直接書類①を提出してください。2号認定、3号認定の方は、書類②③④⑤を福祉事務所こども政策係に提出してください。⑥、⑦については該当者のみ提出となります。すべての書類は福祉事務所こども政策係で配布しています。
①支給認定申請書
②保育所等利用申込書
③就労(内定)証明書もしくは保育利用事由証明書
【表3】で、該当する書類を確認ください。保護者1人につき1枚提出してください。
④保育料納付誓約書
保育料に関する事項について確認していただき、署名、押印をお願いします。
⑤保育所入所申込確認書
保育所入所に関する事項について確認していただき、押印をお願いします。

以下は該当者のみ提出をお願いします。

- ⑥保育料を算定する書類
平成26年1月1日時点で住民登録が串間市外の場合は、住民登録のあった市町村から『平成26年度市町村民税課税証明書』を取得し、提出してください。
- ⑦第3子以降保育料軽減申請書
世帯員の18歳未満の養育をしているお子さん全員を記入して提出してください。

入所決定について

1号認定の方については、認定こども園が入園の内定を出します。2号認定、3号認定の方については、市が入園の内定を出します。
提出書類の審査などを行った後、保育の必要性が高い児童から、保育所等の定員などに応じて順次決定します。提出書類の不備や提出書類の不足の場合は、入所審査対象外となります。期限内に、書類をすべてそろえて提出してください。

● 問い合わせ先
福祉事務所こども政策係 ☎72-0333(内線506、507)

表1 認定は、お子さんの年齢や保護者の就労状況等により次の3つに区分されます。

認定区分	利用できる施設	対象となる子ども
1号認定(教育標準時間認定)	認定こども園(幼稚園機能)	満3歳以上の子ども
2号認定(3歳以上保育認定)	標準時間(最長11時間)	満3歳以上の子どもで『保育の必要な事由』に該当する場合
	短時間(最長8時間)	
3号認定(3歳未満保育認定)	標準時間(最長11時間)	3歳未満の子どもで『保育の必要な事由』に該当する場合
	短時間(最長8時間)	

表2 2号または3号認定を受ける場合、父母ともに下のいずれかに該当することが必要となります。

	保育の必要な事由	保護者の状況
①	就労	月60時間以上の労働に常態的に従事している場合
②	妊娠・出産	母が出産前後である場合
③	疾病・障がい	病気や心身に障がいがある場合
④	介護等	親族(長期間入院等をしている親族を含む)を常時介護または看護している場合
⑤	災害復旧	火災、風水害、地震などの災害により家屋に損壊等を受け家庭で保育ができない場合
⑥	求職活動	求職活動を行うもしくは継続的にしている場合
⑦	就学	就学中の場合
⑧	虐待やDVのおそれ	虐待やDVのおそれがある場合
⑨	育休取得中で保育利用中	育休休業取得中に、既に保育を利用している子どもがいて継続利用が必要である場合
⑩	その他	上記に類する状態として串間市が認める場合

表3 保育の必要な事由により必要書類が変わります。

保育の必要な事由	必要書類	添付書類
1 就労	就労(内定)証明書	
2 妊娠・出産	保育利用事由証明書	母子手帳(予定日もしくは出産日の分かるページ)の写し
3 疾病・障がい		診断書(疾病の場合)、障害者手帳の写し(障がいの場合)
4 介護等		介護保険証の写し
5 災害復旧		
6 求職活動		
7 就学		在学証明書
8 育休取得中で保育利用中	就労(内定)証明書	

くしまっこを紹介します

神戸雄一詩碑祭コンクール

11月15日、市文化会館で第31回神戸雄一詩碑祭が行われました(主催:串間市文化協会)。

今年は小・中・高校より詩132篇、短歌101首、俳句140句、合計373点の作品が寄せられました。入選した皆さんと特選作品をご紹介します。

【詩】特選 村中なつみさん(都井小5年)▽優秀賞 日高愛梅さん(福島小1年)、加藤美里さん(同3年)、渡邊むすびさん(市木小2年)▽佳作 川端花笑さん(市木小1年)、中山優花さん(同2年)、坂ノ上大祐さん(都井小3年)、脇元楓花さん(福島小6年)

【短歌】優秀賞 濱田輝羽さん(有明小3年)、江藤瑞星さん(福島小6年)▽佳作 菅我千楽さん(市木小3年)、古川駿さん(福島小4年)、森本豊さん(大東中2年)

【俳句】特選 立本翔大さん(金谷小3年)▽優秀賞 江藤鉄平さん(金谷小2年)、浅野聖奈さん(同4年)、黒木咲弥さん(福島小6年)▽佳作 久保田珠利さん(福島小1年)、轟俊星さん(金谷小2年)、福原輝羅さん(同2年)、大下桃華さん(市木小5年)、松山千笑さん(天平小6年)、宮川めぐみさん(大東中3年)



【詩】●特選

黒板

都井小学校5年 村中なつみ

わたしは黒板
教室にいる
いつものように先生がかく
赤青黄白
いろんな色にまわって行く
ああくすぐつたい
休み時間にみんなが消す
どんどんきれいになっていく
ああ気持ちいい
みんなが帰ると
一人ぼっち
今日もがんばったから
休けいしよう
よし明日もがんばるぞ

【俳句】●特選

子どもの日

家族の中で 主役だけ

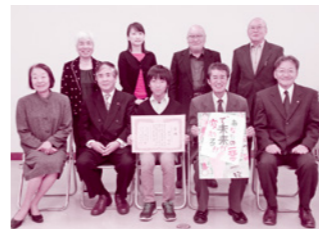
金谷小学校3年 立本翔大



あなたの一票で 未来が変わる!

平成26年度(第66回)全国児童生徒「明るい選挙啓発ポスターコンクール」において、大東小学校6年の井手快くんが「公益財団法人選挙推進協会会長・都道府県選挙管理委員会連合会会長賞」を受賞しました。全国応募数(小学校の部)は5,284校66,106人で、そのうち小学校の部の入選作品は全国で30作品のみ。

12月1日(月)に市役所で伝達式が行われ、市選挙管理委員会や教育長などが出席。お祝いの言葉を贈られています。井手くんは「受賞できたのは先生や周りの方の指導のおかげ。このポスターで、一人ひとりの投票で未来の生活が変わっていくというメッセージをたくさんの方に伝えたい」と話していました。



Health Knowledge

健康マメちしぎ

インフルエンザのお話

串間市の皆さま、明けましておめでとうございます。本格的な冬の到来を迎えましたが、お元気で過ごしてはいかがでしょうか。新年早々、風邪をひいてしまつて、せつかくのおめでたい気分も半減してしまいますね。さらに、ただの風邪ではなく、この1月から2月に流行のピークを迎え、猛威をふるつというあの怖いウイルス…。インフルエンザウイルスに感染してしまつたら、本当の意味での寝正月になりかねません。今回は、このインフルエンザについてお話ししたいと思います。

インフルエンザの症状

一般的な風邪症状といえは、のどの痛み、鼻水、くしゃみ、咳などの呼吸器症状ですが、インフルエンザウイルスに感染すると1日〜3日ほどの潜伏期間を経て38度以上の高熱、関節の痛み、強い悪寒、頭痛といった全身の症状が突然現れるのが特徴です。免疫力の低下で重症化し、肺炎や脳炎などの重い合併症を引き起こし、命にかかわる場合もあります。特に、高齢の方や、乳幼児、持病のある方は注意が必要です。

インフルエンザの予防

インフルエンザの感染経路は、飛沫感染と接触感染です。積極的に感染経路を断つことを心がけてください(うがいや

手洗い、湿度を保つ、流行時人ごみへの外出は避けるなど)。

また、インフルエンザの流行シーズン前にワクチンを接種することで、インフルエンザに感染しにくくなり、もしインフルエンザに感染してしまつても、比較的軽い症状ですむことがあります。

インフルエンザの検査

インフルエンザは、風邪とは違い症状も重く、合併症の危険もあることから、インフルエンザであるかどうかを的確に判断する必要があります。そのため、多くの医療機関では、インフルエンザウイルス抗原を検出する迅速検査キットが用いられています。この検査キットは、15年ほど前にインフルエンザ治療薬と共に開発が進んだようで、それまでは、血液での抗体検査を行い、結果がでるまで3日ほどかかっていました。現在は、この検査キットのおかげで、15分程度で結果を知ることができます。検査方法もとても簡単で、綿棒を使って鼻やのどをぬぐい、採取した液を試薬と反応させてインフルエンザウイルスがいるかどうかを調べます。

インフルエンザ検査のタイミング

発症初期に病院でインフルエンザ検査をして陰性判定だったのに、時間を置いて、もう一度検査したら陽性判定だった。といった経験はありませんか。これ

は、発症してすぐ検査を行ったため、インフルエンザウイルスの数が少なく、検査キットでは判定できなかったことが原因です。検査キットで正確な結果を得るためには、発症から少なくとも12時間以上必要と言われています(現在は、少ないウイルス量でも感知できる検査キットも開発されています)。

また、抗インフルエンザ薬は、体内でウイルスが爆発的に増殖する前の服用で効果が高いと言われています。検査の正確性を重視するあまり発症から検査まで時間をあけすぎるのもいけません。

インフルエンザにかかってしまったら

インフルエンザの感染が疑われたら、病院で医師の診察を受けてください。インフルエンザには、一般的な風邪薬では効果は期待できないうえ、合併症を引き起こす可能性もあります。たとえ、検査結果が陰性であっても、医師は検査結果だけでなく、患者さんの生活環境などを総合的にみて診断します。インフルエンザと診断されたら、処方された薬を指示された期間きちんと服用することが大事です。

完治までには、10日前後かかると言われています。その間は人のためにも、自分のためにも、不要な外出を避け安静にして、睡眠、水分、栄養を十分にとりましょう。



●串間市立図書館 ☎72-1177 ●開館=午前10時~午後6時 ●休館日=毎週月曜日 <http://www.kushima-lib.jp/>

◀各自治会・施設・団体を対象にした移動図書館の巡回先を募集中▶
移動図書館車で巡回し、その場で本を選んでいただき、本の貸し出しや返却を行います。土日可。

◆◆◆ 今月の新刊 PICK UP ◆◆◆



「波止場浪漫 上・下」
諸田 玲子 著

維新以降、清水で地元の名士となった次郎長。養女となったけんが大人になる前に出会った西洋医との関係が深まるにつれて、やがて…。著者自らのルーツをさかのぼる、町の物語、恋の物語。『日本経済新聞』連載を単行本化。



「開運えほん」
かんべ あやこ 作

おせち料理、たこあげ、七草がゆ…。日本のお正月は全てに「開運の願い」がこもっています。縁起の良いことが満載の、読んでいっしょにやってみたくなる絵本。



「医療特集」
今月のテーマ展示

毎月テーマを決めて医療コーナーで紹介していますが、今回は「今月のテーマ」としてさまざまな病気についての図書を紹介いたします。闘病記もあわせて展示しますのでぜひ手に取ってご覧ください。

◆◆◆ その他の新刊 ◆◆◆

しょっぱい夕陽 (神田 茜)
注文の多い美術館 (門井 慶喜)
中尉 (古処 誠二)
暗黒寓話集 (島田 雅彦)
ニルヤの島 (柴田 勝家)
TATSUMAKI (曾根 圭介)
通り魔 (岳本 野ばら)
誤断 (堂場 瞬一)
探偵少女アリサの事件簿 (東川 篤哉)

花野に眠る (森谷 明子)
逢魔 (唯川 恵)
夜の木の下で (湯本 香樹実)
赤穂バイパス線の死角 (西村 京太郎)
マル暴甘糟 (今野 敏)
晩鐘 (佐藤 愛子)
ルール (堂場 瞬一)
図書館奇譚 (村上 春樹)
汝 (きみ) 薫るが如し (門田 泰明)

図書館にきました



秋山小図書委員のみなさん
山下 智子 さん(5年生)
山下 隼佑 さん(6年生)
小野 愛美 さん(5年生)
図書委員として図書の貸し出しチェックや本をきれいにしたりしています。楽しくがんばっています。



交流員レポーター
第9代国際交流員
アレックスの
日本体験記
今月の表現 This month's expression
目を見張るような
eye-opening
日本に来るのが目を見張るような経験でした。
Coming to Japan was eye-opening.

新年明けましておめでとうございます！今年もたくさん皆さんと交流をしたいのでよろしくお願ひします。
さて、今月もアメリカと日本の違いについて、少しお話しします。私は2010年に最初に日本に来たときに、人生で初めて「外国人」となり、不思議な感じでした。同時に怖いながらも楽しみでわくわくでした。来たころから周りの日本人から興味を持たれたり、ちやほやされたりして楽しかったです。しかし、これは日本だけで経験できることでしょうか？ 私の国アメリカ合衆国の場合はもともとイギリスの植民地だったので、植民地時代でも民族の多様性はかなりありました。イギリス人はもちろん、アフリカやヨーロッパの国々の人もたくさんいました。そしてその時から現代に至るまで世界の各国から



留学のときの私

移民が大量に来たので、アメリカには数々の人種や文化が混ざり合って共存しています。少し田舎のところでも外国人を見かけてもそんなに珍しくないし、多くの場合は外国人ではなくて実はアメリカで生まれ育った人なのです。これに対して、日本の人口の9割以上が日本人で、外国人が少し都会のところに行っても不思議に思われることは少くないと思います。というわけですが、やっぱりどの国でも環境によって同じ現象は出てくると思います。私がアメリカで大学に通っていたころでも、外国人と触れ合うのが大好きな人がたくさんいました。
もちろんどの国も外国人との良い接し方がわからない人は多いと思いますが、外国人が比較的少ない日本には特にたくさんいるかもしれません。それなので国際交流が必要だと思ひます。英会話教室でも、図書館でも、イベントでも、ぜひ交流しましょう。

年金

新成人のみなさん
おめでとーございます！

◎20歳になったら国民年金

公的年金制度は、現役世代が納める保険料で高齢者の方の年金を負担するという「世代と世代の支え合い」が基本です。国内に居住する20歳以上60歳未満のすべての人は国民年金に加入し、国民年金の保険料を納め

ることになります。

◎国民年金(基礎年金)3つのメリット

- ① 老後を支えます (老齢基礎年金)
- ② 病気やけがで障がいの状態になったときに支えます (障害基礎年金)
- ③ 加入者が亡くなったとき、子のある配偶者、子を支えます (遺族基礎年金)

◎「学生納付特例制度」と「若年者納付猶予制度」

収入等がなく保険料の支払が困難な場合は、「学生納付特例制度」(学生のみ)、「若年者納付猶予制度」

(30歳未満)などの保険料納付猶予制度があります。

「公的年金等の源泉徴収票」が

送付されます！

平成26年中に厚生年金保険、国民年金等の老齢または退職を支給事由とする年金を受けとられた方に、『平成26年分公的年金等の源泉徴収票』が日本年金機構より1月下旬から送付されます。所得税の確定申告等の添付書類として必要になりますので、大切に保管してください。万一

紛失された場合や未着のお問い合わせは「ねんきんダイヤル(0570-105-1165)」をご利用ください。

※ただし、障害年金、寡婦年金、遺族年金は所得税の課税対象となっていないため(非課税)源泉徴収票は送付されません。

●問い合わせ先

市民生活課市民係
☎内線225・226
都城年金事務所
☎0986-23-2571

受章おめでとうございます

危険性の高い業務に就き、長年にわたって社会に貢献された方に贈られる「危険業務従事者叙勲」を串間市から2名の方が受章されました。

第23回危険業務従事者叙勲
瑞宝双光章(防衛功労)

おかやま たけし
岡山 武志 さん(元1等海尉)

昭和47年3月に海上自衛隊に入隊以来、35年間の長きにわたり、主に船舶のエンジン整備業務に従事され、機関長としてテロ対策や災害派遣など国民の安全と国土の保全・防衛のためご尽力されました。



常に国防の最前線で勤務、精励した結果がこのような形で受章につながったのだと思います。これもひとえに上司、同僚、近隣の皆さま、同級生のおかげであり、感謝いたしたいと思います。

第23回危険業務従事者叙勲
瑞宝単光章(防衛功労)

もりた たけし
森田 毅 さん(元准空尉)

昭和41年6月に航空自衛隊に入隊以来、34年間の長きにわたり、主に通信電子隊で無線・レーダー整備関係業務に従事され、常におう盛な責任感をもって積極的に職務を遂行されました。



この章を受章できたのは、良き先輩や同僚に恵まれ、ご支援・ご指導していただいた皆さまのおかげです。また、34年間支えてくれた家族にも感謝しております。今後も精進を重ねていきたいと思ひます。



INFORMATION



市役所の代表電話

☎0987-72-1111

平成27年 串間市消防出初式

- 日時 11月5日(月) 午前8時半
- 場所 蔵元橋下流河川敷
- ※雨天時 串間市勤労者体育施設(串間市総合運動公園内)
- 消防出初式の消防団員召集のため、午前6時半にサイレンを吹鳴します。吹鳴方法は、15秒間吹鳴し6秒間休み、これを5回繰り返します。
- 市民の皆さまの多数のご観覧をお願いします。
- 問い合わせ先 串間市消防本部 ☎72-0297

電線のないうんぬん

電線のないうんぬんは、電線が電線に触れたり、絡まったりして感電する危険があります。電線付近での電線揚げは絶対行わないよう、お願いします。

なお、万一電線にかかった場合は、自分で取ろうとせず、九州電力までご連絡いただきますよう、お願いします。

問い合わせ先 九州電力株式会社 日南営業所 ☎0120-9861706

胃・大腸がん検診 特定健診(まとめて健診)

- 今年度最後のチャンスです。受けそびれたあなた!ご予約をお早めに!
- 対象
 - ▽胃・大腸がん検診 40歳以上の市民
 - ▽特定健診 40〜74歳の国保の方
- 場所 串間市総合保健福祉センター
- 日程 11月25日(日) 9時〜11時半
- 大腸がん検診 午前8時〜11時半
- 特定健診 午前9時〜11時半
- 申込・問い合わせ先 医療介護課健康増進係 ☎72-0333

宮崎ねんりんピック 2015参加者募集

- 日時 5月17日(日)
- ※ゴルフ競技は18日(月)
- 会場 KIRISHIMA ヤマザクラ宮崎県総合運動公園ほか
- 参加料 500円(参加決定後、郵便局で振り込む)
- 申込方法 参加申込書に必要事項を記入の上、福祉事務所社会福祉係に提出
- ※申込用紙、競技実施要項は同係または宮崎県社会福祉協議会ホームページから入手可
- 申込期限 2月2日(月)〜2月27日(金)
- ※2月28日(土) 消印有効
- 参加資格 60歳以上(昭和31年4月1日以前に生まれの方)

半的弓道、ボウリング、ゴルフ、サッカー、ラグビーフットボール、パークゴルフ、水泳、卓球バレー、囲碁、将棋

問い合わせ先 長寿社会推進センター ☎0985-319630、市福祉事務所 社会福祉係 ☎72-0333 (内線581)

生涯学習人材バンク 新規登録者募集

生涯学習人材バンクとは? 多彩な特技をお持ちの人や学習の成果を生かす場を求めている人々を市民の財産として登録し、何かを学びたい、誰かに教わりたいと思っっている人々に情報を提供する事業です。

登録について 「○○の資格を持っている」「○○が得意」「○○の経験が豊富」など、皆さんの持つ知識や経験を生涯学習のまちづくりに生かしてみませんか。

①登録手続きについて 「登録申込書」に記入し、生涯学習課へ直接ご提出ください。登録申込書は串間市公式ホームページから印刷するか、各地区公民館に備えてお

Kushimew'sキッチン 男性料理教室参加者募集

第5回のテーマは、『自分のおつまみは自分で作る!』簡単でヘルシー、そしておいしいおかずを作ります。料理は初めてという方でも、まだ

- 1回も参加したことがないという方でも大歓迎です!ご家族も参加いただけます。
- 日時 2月6日(金) 午前9時半〜午後1時
- 場所 総合保健福祉センター 12階
- 参加費 無料
- 申込締切 1月30日(金) ですが、定員(15名)になり次第締め切らせていただきます。
- 申込・問い合わせ先 医療介護課健康増進係 ☎72-0333

平成26年度 自衛官追加募集

- 募集種目 陸海空自衛官候補生
- 受付締切 1月30日(金)
- 試験日 2月上旬
- 試験会場 都城駐屯地および新田原基地
- 受験資格 18歳以上〜26歳未満の男子
- 試験種目 筆記試験(国・数・社) 択一式・作文・面接・身体検査
- 問い合わせ先 自衛隊日南地域事務所 ☎23-1360

放送大学4月入学生募集

放送大学では、平成27年度第1学期(4月入学)の学生を募集しています。放送大学はテレビなどの放送やインターネットを利用して授業を行う通信制の大学です。心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など、幅

小型船舶操縦免許証 (更新・失効)講習会

- 広い分野を学べます。
- 出願期間 3月20日(金)まで
- 放送大学のホームページでも受け付けています。
- 資料請求(無料)・問い合わせ先 放送大学宮崎学習センター ☎0982-531893
- 日時 1月17日(土) ※午後2時〜(1時半〜受付)
- 場所 串間市アクティブセンター 研修室
- 対象 有効期限が1年2カ月以内に切れる免許証および失効した免許証
- ※更新 有効期限が平成27年1月19日〜平成28年3月19日の免許証
- ※失効 有効期限が平成27年1月18日以前の免許証
- 持参するもの 操縦免許証 認印、料金
- ※ただし、下記に該当する方は住民票(本籍記載)が必要ですよ。
- ①住所記載のない「海技免状」をお持ちの方
- ②住所記載のある「操縦免許証」をお持ちの方で、「記載

みやざき県南若者サポートステーション(無料)

事項に変更のある場合(合併による市町村名変更の場合)は不要

- ◎料金(送料、写真代含む) 更新講習 9,000円
- 失効講習 15,000円
- ◎その他 できるだけ事前に予約してください。視力検査、写真撮影も当日実施します。
- 申込・問い合わせ先 入枝海事事務所 ☎099-281-7753

みやざき県南若者サポートステーション(無料)

- みやざき県南若者サポートステーションでは、就労・就学などの職業的自立を目指す15歳から39歳までの方とご家族を対象に個別のプログラムを形成し、応募書類作成や面接試験対策などの支援を無料で行います。
- 日時 11月〜金曜日(祝日・年末年始を除く) 午前10時〜午後5時
- 場所 日南市東町4-30
- ※日南ハローワークへの出張相談も開催しています。
- 問い合わせ先 みやざき県南若者サポートステーション ☎0986-3616510

無料相談

- ①行政相談 11月19日(月) 午前10時〜午後3時 市役所1階B会議室
- ②法律相談 11月19日(月) 午後1時〜3時(要予約) 総合保健福祉センター
- ③問い合わせ先
 - ①市民生活課生活係 ☎内線255
 - ②社会福祉協議会 ☎72-6943



このページは読者の皆さんからの声にふれあう場です。いろいろな声をお寄せください。

海幸山幸でプチ旅行

●山内ミネさん

10月にさわやか学級の移動研修で宮崎に行きました。小学生の旅行みたいにいれしくワクワクしながら朝早くバスで南郷駅まで行き、海幸山幸に初めて乗車することができました。今まで何回となく海幸山幸は見ましたが、チャンスがありませんでした。宮崎に用事で行くときは新聞を持って外の景色を見ることもなく時間を潰していました。乗車するとまもなくガイドさんの説明に見慣れたはずの日南海岸が一変し、こんなにすばらしかったかと目をみはりました。窓が広々して視野が広く、車内も外壁も鮮やかな色を使ってあり、温かい感じがしました。宮崎駅では、駅長さんが串間出身の方で、ホーム

いくつになっても旅行は楽しいものです。すてきな列車ですばらしい景色を見ながらの旅行は最高の思い出になったのではないのでしょうか。たまには列車に揺られながらのんびり旅するのもいいかもしれませんね。

野菜のゆで汁 捨てないで



●いちきの姉さん

台所の洗剤を切らしてしまつた。仏様に朝ごはんをあげに行く途中、茶の間のテレビで京料理を放送していた。野菜でもなんでも全部使い切るのが鉄則とのこと。野菜のゆで汁は捨てないで食器を洗えばキュツ、キュツ、ピカピカ。野菜のアクの働きがそうだ。

の食器など洗ったらなんと、キュツ、キュツ、ピカピカ！驚きと感動で胸いっぱい。エコーに興味がある人は試してはいかが？ちなみに本誌に載っていたタケノコの砂糖冷凍保存、毎年重宝しています。

野菜のゆで汁に含まれる「サポニン」が洗剤と同じような働きをするそうです。ゆで汁を使うことは、水道代の節約にもなり、家庭排水を減らす効果もあります。節約のためにも環境のためにもちよつとしたエコなことを心がけていすね。

介護は「いい日」

●百野達夫さん

去る11月11日は、介護の日だった。「いい日、いい日、毎日心あつたか介護ありがとう」をモットーに、厚労省が平成20年に制定した。いい日の語呂合わせからこの日になったという。各地の養護老人ホームや介護事業所で、いろいろなイベントが行われたが、一人ひとりが介護について考えるきっかけになった日であろう。

介護は「いい日」はたくさんいらつしゃると思います。この日をきっかけに多くの人に介護のことを知ってもらつたり、考えてもらえようになるといいですね。より多くの皆さんに地域で支える介護について考えていただける日になればと思います。

みんなの広場

大平小学校の児童が育てた甘しょを寄贈



12月12日、大平小学校の5・6年生4名が県南病院を訪れ、授業の一環として栽培し、収穫した甘しょ約30kgを寄贈しました。

福島高校の生徒が模擬選挙を実施



12月11日、福島高校で政治への関心を高めようと衆議院選挙を対象に「福高模擬選挙」が行われました。生徒会を中心に選挙管理委員会を組織し、投票用紙、投票箱、立会人など実際に近い形での投票が行われました。ほとんどの生徒が参加し、政治への関心の高さがうかがえました。

税についての授業 租税教室が行われました



12月12日、福島小学校で6年生を対象に租税教室が行われました。租税教室は児童・生徒が税について関心を深め、税の意義や役割を正しく認識してもらおうと日南・串間租税教育推進協議会が開催しています。児童たちは興味深く話を聞き、税についての理解を深めている様子でした。

串間保育園の園児が社会見学



11月21日、串間保育園年長組の園児12名が社会見学として、市役所を訪れ、市長との面会や議事室内の見学を行いました。

大好評！公民館講座



10月から12月にかけて、公民館講座が開催されました。「ワイン入門講座」や「ヨガ教室」などさまざまな講座が開かれ、多くの方が参加しました。

お便り・投稿募集しています。

下記QRコードをご利用ください(紙面に限りがあるので、すべての投稿を掲載することができません。あらかじめご了承ください)。
①名前(ペンネーム可) ②連絡先
③コメントを必ず添えてください。
●Eメールアドレス
info@city.kushima.lg.jp



●伝言メッセージ例

じいじ・ばあばへ

じいじ、ばあば、いつもありがとうございます。たくさん長生きして、一緒に遊んでね。

アビちゃん

↑
お便りお待ちしています。



家内と宮崎市内の飲食店で

随想
「浦島が見た、ふるさと」

吉國 忠亜

本州で同級生に会う度に、串間の道が良くなったから帰って来いとげきを飛ばされ、故郷への思いが盛んに膨らんでいった。なかなか踏み切りが付かず定年退官後も忙しかったが、何とか数日空きそうなので50年振りの墓参りを決意した。

高崎市から羽田空港直通バスに乗り、宮崎空港まで乗り継ぐと夕方になった。翌早朝地図を頼りにレンタカーで南下し、旧大東村に入った。50年振りに右手に見えた龍口山が見下ろしてくれてお帰りと言ってくれたような錯覚に感動した。よく見ると幼い頃に見た面影は緑に包まれて威風堂々とした姿だったが、今は樹木が少なくやや疲れた褐色の山がお互い老けたなと言っているようだった。新町に入る手前の橋河岸では中学生時代の夏休みに護岸工事で築地石を運んだ記憶がありありと浮かんで来た。記憶にある道が広くなくなったので小山を通り過ぎてしまうほどで二度間違った末にようやく大東・白坂に辿り着き、小山と白坂の墓参りを済ませた。白坂では戦時中に満州で亡くなっ

た亡父を知る白坂入口近くに住むお年寄りに公民館で偶然に出会った。亡父は私が生まれる4カ月前に亡くなったので、写真の顔も面影も知らない亡父の一遍を聞くことができた最大の収穫であった。また大東からの帰路に予期もしなかった方々に会い、歓待して貰ったので充実した帰省となった。

中学生時代のある時、福島高校近くの本屋で泣きながら読んでいたと何で泣くのと保健所の女医さんに声を懸けられた。自分の境遇を嘆くと、「どんな境遇であつてもいつかは夢をかなえる機会が来るよ。それには今のように多読と長編を読み続ける心で心を鍛えなさい。そうすればいつかは研究できるようになるよ」と励ましてもらったのはうれしかった。あの先生はどうされているのか、人生の転機に思いつく。多くの回り道をしながら、研究が仕事になって給与を貰える人生を送れたのは幸せであり、今もあの女医さん、本屋、景色は鮮やかに眼の奥に焼き付いている。



よくに ただつく(70歳)
群馬県高崎市在住。串間市立大東中学校、鹿児島県立岩川高校工業化学科を卒業。化学者としてさまざまな研究開発を行い、群馬大学名誉教授の称号を授与されている。

は無くなり、浦島太郎の気分を味わってしまった。生家も親類の家も無くなり、墓石群で最も大きかった亡父の墓は仏舎利塔の中に入ってしまい名刺を撫でる感触も味わえなかった。

道路は確かに格段に良くなった。しかし、浦島のように帰還して働きたい環境が整っているとは思えず、やはり寂しく県外に帰るしかないのかと思つた。帰路中の車窓から後ろに過ぎて行く山河を振り返りながら、考える必要もない事だが伝来の家と土地があり住める人々が最も幸せだと思ひ知らされた。

お前は市外で築いた場所が遅しく生きて行くと故郷山河が励ましてくれたような帰省一日だった。思い直してみれば、故郷は絶望の淵にいた私に夢を与えてくれた所だと感謝の念が湧き出して来てハンドルを持つ手が軽くなった。県外から串間市の発展を願っています。

わたくしたちは、
1. 豊かな自然を大切に、これをいかしましょう。
1. お互いを信じ、心をあわせ、平和で明るいまちをつくりましょう。
1. 健康で働くことに誇りを持ち、豊かな住みよいまちをつくりましょう。
1. だれにも親切にし老人をいたわり、こどもに夢と、しあわせをあたえましょう。
1. 教養を高め文化のまちをつくりましょう。

●市の木/そてつ ●市の花/かなな
●市の鳥/めじろ ●市の花木/山桜
●人口 19,158人 (前月比-44人)
男 8,883人 女 10,275人
世帯数 8,281世帯 (平成26年12月1日現在)
*平成22年度国勢調査からの推計人口です。



〒888-0221 宮崎県串間市大字大納42-1
営業時間：午前9時～午後5時
休館日：毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は火曜日)
TEL 0987-76-1546

ありがとう午年！
初日の出ライトレッキング2015
～歩き初めは都井岬で～

本年は、多数の皆様方に都井岬ビジターセンターをご利用いただきまして誠にありがとうございました。厚く御礼申し上げます。

2015年！元旦に御崎神社で初日の出を迎えるガイドウォークを開催いたします。ソテツのジャングルを踏破し、健やかな年の始まりを迎えませんか？

- 日時＝2015年1月1日(木)
午前6時半～8時半(予定)
- ※受付は午前6時～
- 集合場所＝都井岬ビジターセンター
- コース＝距離約4.5km 高低差約136m
- 参加料＝大人800円 / 小・中学生600円
- ※入館料、野生馬保護協力金込み
- 当日参加も大歓迎！
- 事前にご予約いただくと当日スムーズな受付ができます。



〒888-0008 宮崎県串間市本城987
営業時間：午前10時～午後10時
休館日：1月の休館日は
20日(火)～22日(木)です
指定管理者：串間市青果地方卸売市場 TEL 0987-75-2000

◆今年のカニ鍋でホッカホカ!!◆ ～新年会プラン～

- ◆カニ会席 3,000円(税込)
【付出し・焼八寸・お造り・小鍋(カニ鍋) 酢の物・揚げ物・ご飯(カニ釜飯)・吸物・香の物・水菓子】
- ◆カニ鍋 3,000円(税込)
【鍋(タラバガニ・白菜・白ネギ・水菜・榎木茸・豆腐・春雨ほか)・お造り・ご飯(雑炊)・小鉢・香の物・水菓子】
- ※その他ご予算ご要望に応じて会席・鍋コースご準備いたします。

毎月開催！お風呂の日

- 期日＝毎月26日 ●対象＝リフレ館入浴者
- 料金＝入浴料半額(大人250円・小学生150円)
- ※他の割引券との併用はできません

毎週水曜日はレディースデー！

- 期日＝毎週水曜日 ●対象＝リフレ館女性入浴者
- 料金＝入浴料300円
- ※他の割引券との併用はできません

1月の休館日は20日(火)～22日(木)の3日間です。
※公衆浴場法に基づき、配管設備の洗浄および点検のため、3日間の休館となります。

おたよりお待ちしております！

●この広報紙を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、掲載内容に関する質問、串間市への思い、あなたの身近な出来事、何でも好きなことを書いてください。



↓点線に沿って切り取り、官製葉書に貼り付けてお使いください。

今月の表紙

大平小・大東小・大東中
3校合同持久走大会

12月10日、大東地区多目的広場で大平小・大東小・大東中3校合同の持久走大会が行われました。この日は参観日ということもあり、保護者も大勢駆けつけ、児童・生徒たちの頑張り大きな声援が送られました。同大会は、1km男子・女子の部、1.5km男子・女子の部、2km男子・女子の部、3km男子の部が行われました。参加した児童・生徒たちは寒さに負けず最後まで全力を尽くして走りきりました。



中学生も元気にスタート

編集後記

持久走大会。一生懸命走る児童の姿になぜか胸が熱くなった。息が苦しい。足も痛い。だけど、誰一人諦めようと思わず、ゴールを目指していた。目標があればどんなに苦しくても努力ができる。1年の計は元旦にあり。さあスタートだ。よい、い、どん！(二)

12月は学生時代の友人に久しぶりに会う機会が多かった。どの友人からも「太ったな」と言われ、分かってはいたものの少しショックでした。2015年はダイエットもがんばりつつより多くの情報を皆さんにお届けしたい。誰か楽なせ方教えて…(イ)

888-8555
串間市役所総合政策課
情報政策係 行

(No.974/2015. 1)

●ご氏名
フリガナ

年齢 / 歳 性別 / 男・女

●ペンネームまたはイニシャル ※記入がない場合、実名で記載させていただきます。

●ご住所

うたごえよみ

*短歌、俳句の投稿は

■短歌 野辺俊子さん(☎72-33300) ■俳句 本田幾男さん(☎72-52880)

「短歌」串間短歌会選

● おしろいの鼻すぢ通る園児らが

小太鼓たたき踊るまつり日

西小路二区 坂本不二子

● 年おんな幾たびか過ぎ新たなり

今日の吉事はわが為よごとにあり

餓肥 山脇恵乙子

● 親睦のグランドゴルフの球を打つ

若気になりて一日愉しむ

桂原 淵脇 桂子

● 丈低き秋桜の香の便り来て

今朝も足向く福島川辺

西浜 河野ヨシ子

● 山裾の清き流れの波打ちて

岸をはなれてはっぱ舟行く

一般投稿 ゆうゆうの森 竹下ハツミ

「俳句」あさひ俳句会選

● 門の軋める音や冬に入る

仲町 矢野 欽子

● 騒音の中の静寂や石路明り

上町一 又木 順子

● まだ元氣その証しよと歳暮来る

越ヶ谷 白石 方子

● 病妻に聖樹映ゆるや過疎院庭

上町三 川崎 忠康

● 大空を鳶の群翔ぶ舞ひ初めか

春日 水元 栄子



平成27年はひつじ年
『介護老人保健施設 長寿の里』利用者手作りの干支飾り